

## 平成29年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/> 評価対象 <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 完了事業 <input type="checkbox"/> ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/> 担当者	関野 勝仁
	全体計画 <input type="checkbox"/> 経費区分	3262
事務事業名	4150 男女共同参画社会づくり事業	
所 属	130400 市民共創部・男女共同参画課	
施 策	07013700 男女共同参画社会の実現	
予算科目	会計	01 一般会計
	科目	020116 総務費・総務管理費・男女共同参画推進費
	事業	010000 男女共同参画社会づくり事業
事業目的		事業概要・効果
・第四次すざか男女共同参画計画に基づき、市・市民・事業者が協働して、男女共同参画社会づくりを推進する。		・市民の男女共同参画意識向上のため、男女共同参画地域学習会を実施する。 ・市民との共創により企画・運営する男女共同参画いきいきフォーラムを実施する。 ・第四次すざか男女共同参画計画（平成25年度～29年度）を見直し、第五次須坂市男女共同参画計画（平成30年度～34年度）を策定する。 ・女性の活躍推進と子育てしやすい地域づくりを目的にママフェスタ in 須坂を開催する。

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画地域学習会を実施。</li> <li>・男女共同参画いきいきフォーラム実施。</li> <li>・市内企業と連携した研修会を実施。</li> <li>・情報誌「ペチャクチャ」に男女共同参画啓発記事を掲載。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画地域学習会を実施。</li> <li>・男女共同参画いきいきフォーラム実施。</li> <li>・市内企業と連携した研修会を実施。</li> <li>・男女共同参画推進講演会を実施。</li> <li>・デートDV防止啓発リーフレットの配布。</li> </ul>
平成29年度 予定	平成30年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第五次計画の策定及び意識調査結果公表</li> <li>・スマイル・ママ・フェスタ in 須坂を開催</li> <li>・輝く女と男セミナーを開催</li> <li>・男女共同参画地域学習会を実施</li> <li>・男女共同参画いきいきフォーラムを実施</li> </ul>	
平成31年度 予定	平成32年度 予定

指標名	女性役員がいる自治会数					
算式	女性役員がいる自治会の実数				単位	町
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標	22	24	26	28	30
	実績	21	38			
指標選定の理由	女性が区役員として登用されている自治会の実数とした。 (平成29年度以降は、区・自治会への意識調査結果による。)					
最終年度目標の根拠	第五次須坂市総合計画の目標値とした。					
指標名	男女共同参画地域学習会の実施					
算式	男女共同参画地域学習会を開催した町の累計				単位	町
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標	4	8	12	16	20
	実績	4				
指標選定の理由	市内69町（全町）開催を達成したため、男女共同参画地域学習会を2回以上実施した自治会数とした。					
最終年度目標の根拠	第五次須坂市総合計画の目標値とした。					
指標名	積極的に社会参加ができるよう講座を開催					
算式	講座参加者の年度ごとの参加者累計				単位	人
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標	200	250	300	350	400
	実績	262				
指標選定の理由	講座開催に伴う年度ごとの参加者数をもとに5年間の参加者累計を指標とした。					
最終年度目標の根拠	第五次須坂市総合計画の目標値とした。					

事業費

(単位：千円)

		平成28年度 決 算	平成29年度 予 算
事業費		2,851	4,222
特定 財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		2,851	4,222
人員数 (人)	正規職員	0.8	0.8
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員 コスト	正規職員	5,775.2	5,775.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	5,775.2	5,775.2
市民一人当たりの経費		0.2	0.2
総額		8,626.2	9,997.2

(単位：千円)

平成28年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	335	男女共同参画いきいきフォーラム講師謝礼、会議術・心が伝わる話し方講座講師謝礼、男女共同参画推進講演会講師謝礼等
11節 需用費	564	「男女共同参画いきいき通信」印刷 デートDV防止啓発リーフレットの作成等
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	1,952	男女共同参画推進委員報酬、男女共同参画に関する意識調査郵送料等

(単位：千円)

平成29年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	330	男女共同参画地域学習会講師謝礼、男女共同参画いきいきフォーラム講師謝礼、輝く女と男セミナー講師謝礼等
11節 需用費	944	「男女共同参画いきいき通信」「第五次須坂市男女共同参画計画冊子」印刷等
13節 委託費	500	男女共同参画に関する市民意識調査集計業務委託
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	447	スマイル・ママ・フェスタ in 須坂実行委員会負担金
その他	2,001	男女共同参画推進委員報酬、講師費用弁償等

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>町別の男女共同参画地域学習会に伴う区民意識調査など、依然として男性優位と考える方も多く、家庭や地域、職場等様々な分野で社会参画や性別分担意識の解消が必要である。そのためには今後も市民や事業所、行政の協働により男女共同参画社会づくりを推進する必要がある。</li> </ul>	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	普通
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画に係る事業は、自治会（区）との共催で男女共同参画地域学習会や、「男女共同参画推進市民会議」会員の市民ボランティアの皆さんと男女共同参画いきいきフォーラムや男女共同参画推進講演会等を開催している。</li> </ul>	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでも、男女共同参画地域学習会や男女共同参画いきいきフォーラム、男女共同参画推進講演会の開催には、市民ボランティアである「男女共同参画推進市民会議」の皆様とフォーラム、講演会等の企画、運営を行ってきた。すでにコストをあまりかけずに市民参画により事業の成果があがるよう工夫している。今後学習会やセミナー等に参加の少ない若い世代に向け、PRの方法を検討する。</li> </ul>	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

子育てサークルでの意見交換の際、ママフェスタ開催等の要望や、講座開催の要望があった。女性の活躍推進を図るためにママフェスタの開催を計画し、実行委員を募集し、実行委員によりイベント開催に向けた準備を進めることができた。今後も若い世代の意見を取り入れながら、セミナーや講演会等事業実施を進めていく。また、学習会等の取組みにより、男女が共同で仕事や家事をすることへの理解が進み、男女共同参画意識が向上してきている。今後も継続した地域学習を進めていく。

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>今後も継続して、地域の身近な話題をもとに学習会やフォーラムを開催し、男女共同参画意識の向上を図る。また、若い世代に対する働きかけを工夫し、啓発を進める。意識調査の結果等から、男女共同参画計画の見直しをする。</p>		<p>29年度において、意識調査アンケートを踏まえ、「第五次男女共同参画計画」を策定し、次年度以降も男女共同参画に係る意識改革が図れるよう実効性ある取り組みを着実に進めていく必要がある。</p>	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	